

サクサクラクラジのススメ

sakura

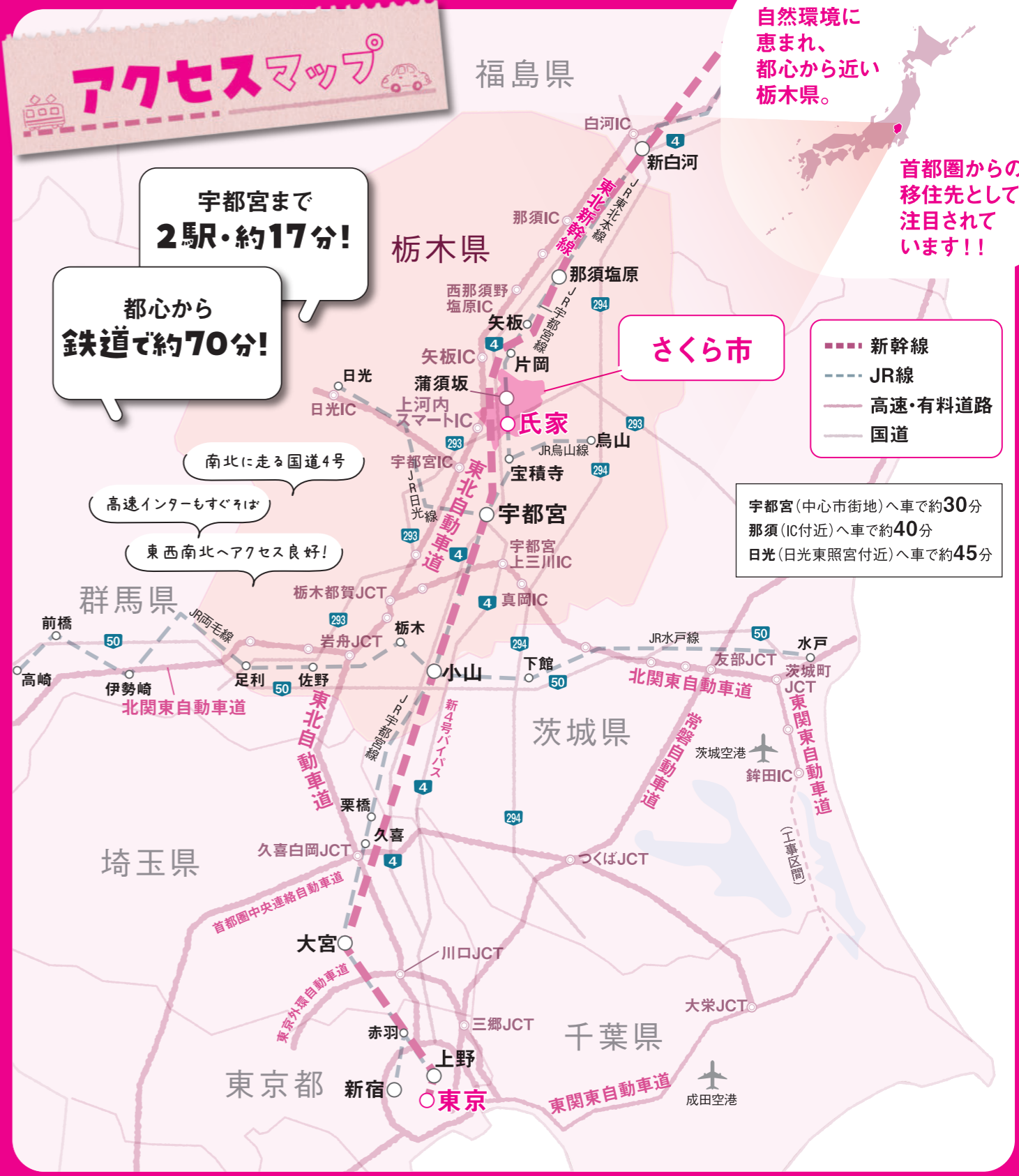


楽々、楽しく

しあわせ満開!



教えた
知られていない「しあわせなまち」の暮らし方



鉄道	上野駅	約45分	宇都宮駅	2駅	氏家駅	約17分	車	川口JCT	上河内スマート	さくら市
	東京駅	約50分						東北自動車道 120km 約86分		
	仙台駅	約75分						矢板IC		
		東北新幹線	JR東北本線			東北自動車道 110km 約80分				

移住相談窓口

さくら市 総合政策課 〒329-1392 栃木県さくら市氏家2771 ☎028-681-1113

さくら市移住情報ホームページ >>> www.city.tochigi-sakura.lg.jp/ijyu

さくら市 移住ナビ!!

Q1 どんな住まいがあるの？

一戸建てや集合住宅のほか、温泉供給がある分譲地も！！

一戸建てや集合住宅だけでなく、温泉が楽しめる分譲地など、さまざまな住まいを選択できます。分譲地では、子育て世帯が暮らしやすい環境やロケーションも人気。駅や宇都宮圏域、近隣工業団地まで車で約10～20分と、通勤通学に便利な場所も多く、賃貸でも購入でも家族にあった住まい選びが可能です。



✓ 空き家バンクが活用できます

空き家の有効活用として、物件を広く募集し、物件情報を提供する仕組み「空き家バンク事業」を実施しています。約70件（R5年5月現在）の物件が「空き家バンク」に登録されています。

大都市と同じ居住費で
広い物件に暮らせる

物件によっては
憧れの古民家暮らしも♪

Q2 移住者でも活用できる住まいの支援制度は？

世帯移住で100万円！？さまざまな支援制度があります

✓ 移住支援金

東京圏（1都3県の一部を除く地域）からの移住者に対して、単身移住で60万円、世帯移住の場合は100万円が支給されます。別途、18歳までの子ども1人あたり100万円の子育て加算もあります。

✓ さくら市結婚新生活支援補助金

結婚した方の新しい生活のスタートを応援するため、市内で新生活を始める新婚世帯に、新居の購入費や家賃、引越費用に補助金を交付しています。最大30万円。29歳以下なら最大60万円。

新婚世帯にも
魅力いっぱい！



住まいの支援制度が充実

◆空き家等情報バンク利用促進事業補助金

空き家バンク登録物件を購入した方を対象に、購入費用の一部を補助。また、登録物件を賃借した方を対象に、リフォーム等費用を補助します。

◆耐震アドバイザー派遣制度

住宅の耐震診断・改修について相談をしたい場合に、栃木県認定の耐震アドバイザー（建築士など）を派遣、相談を受けられます。派遣費用は市が負担。

◆木造住宅耐震診断士派遣制度

専門家による耐震診断を受けたい方に対し、市から診断士を派遣し耐震診断をするものです。派遣費用は市が負担するため、利用者負担はありません。

◆木造住宅耐震改修・建替え・除却補助制度

専門家による耐震診断を受けた結果、耐震改修が必要と診断された方に対し、改修、建替え、または除却にかかる費用の一部を補助するものです。

Q3 どんな仕事がある？通勤場所などは？

拠点を置く企業も多い！職種の選択肢は豊富です

東京都や宇都宮市へのアクセスの良さもあり、多くの企業がさくら市内に工場や開発拠点を置いています。さくら市内には工業団地が2箇所「蒲須坂工業団地（JR氏家駅から車で約10分）」「喜連川工業団地（JR氏家駅から車で約15分）」のほか、近隣にも工業団地が4箇所あります。また、いちご、さつまいも、鮎など農水産業も盛んです。宇都宮市や近隣地域へも勤務しやすく職種は豊富です。

渋滞も少なく
通勤ストレスフリー！

新たな職業との
出会いも



仕事・そのほかの支援制度

✓ 空き店舗活用促進事業費補助金

空き店舗を活用し事業を開始する方や、店舗併用住宅を改修し店舗部分を貸す方に、費用を補助します。

✓ 融資制度

市内で事業を営むなどの条件を満たした対象者に対し、運転資金及び設備資金として、最大500万円～2,000万円を融資します。

◆創業支援事業計画

「特定創業支援事業」による支援を受け、さくら市で創業した方に、登録免許税の軽減措置や信用保証枠の拡大などの支援策が適用されます。

◆とちぎ地域企業応援ネットワーク

県や市町、商工団体や金融機関などの支援機関が連携しながら、企業を支援していく応援ネットワークです。セミナーや研修、イベントを開催しています。

Q4 子育て世帯も暮らしやすい？支援制度はある？

医療費が18歳までタダ！成長に合わせた支援がたくさん

さくら市の合計特殊出生率（15歳～49歳までの年齢別出生率の合計）は、県内でもトップクラス。子どもを産みやすい、育てやすい環境が整ったまちです。出産時の助成から教育支援まで、子育て世代への支援策が充実。子育てファミリーが多く暮らしています。

✓ 児童医療費18歳まで無料！

児童（18歳まで）の医療費で、保険診療の「自己負担額」と「入院時食事療養費標準負担額」を保護者に助成します。窓口での立替払いの必要がない、現物給付となるので、保護者の負担が軽減されます。

✓ 【乳幼児期】

児童医療費助成・妊産婦医療助成・妊産婦健診受診助成・乳幼児予防接種など

✓ 【保育園・幼稚園期】

児童医療費助成・幼稚園就園奨励費補助など

✓ 【小学校以降】

児童医療費助成・奨学金資金など

子育て支援が
いっぱい

◆産後ケア利用料の助成

心身の不調や育児不安があるなどの理由で支援が必要なお母さんと赤ちゃんを対象に、産後ケア利用費用の一部を助成します。

◆幼児教育・保育の無償化

経済的負担の軽減を図るため、幼児教育・保育の利用料の無償化を行っています。3～5歳児、住民税非課税世帯0～2歳児が対象。

◆妊娠中の育児個別レッスン

沐浴や赤ちゃんのあやし方、おむつ交換など育児練習を行います。パパの妊婦体験もできます。妊婦さんだけの参加も可能です。

◆子育て短期支援事業

保護者の疾病、出産などの理由で、家庭で養育をすることが一時的に困難となる場合、昼夜問わず短期間養育します（18歳まで）。

◆ファミリーサポートセンター

仕事と育児の両立実現のために「手助けしてほしい」「お手伝いをしたい」と思っている方が助け合える支援ネットワークです。

◆不妊治療費の助成

不妊治療を行った夫婦を対象に、1年度あたり2回限り通算5年（最大10回まで）、費用の一部を助成します。

◆ひとり親家庭 医療助成事業

ひとり親家庭に対し、保険診療の「自己負担額」から1レシートあたり500円を控除した額を助成します。

◆病児病後児保育事業

病気、病後回復期の子ども、集団保育が困難な期間、保護者が就労等で家庭保育ができない場合に一時的に預かります。

待機児童ゼロ！

Q5 初めての出産。頼れる場所があるか心配・・・

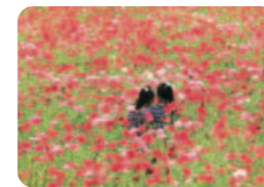
「産後ケア施設」や「子育て世代包括支援センター」も開設！

産前から参加できる教室がたくさんあるので、初めての出産でも安心。また、産後1年未満の、心や身体の不安や不調を感じるママや赤ちゃんに寄り添う「産後ケア施設」の利用料助成や、不安や悩みを相談できる「子育て世代包括支援センター」も開設。産前産後のサポートにも力を入れています。



親子で楽しめる場所はある？

季節のイベントや祭りも盛りだくさん♪ 子どもに大人気の参加型イベントもいっぱい



桜だけじゃない！花の名所がいっぱい
四季折々の絶景を満喫

鮎も有名！夏は川のレジャーも人気
自然アクティビティで感動体験



リンゴ栽培も盛ん！
自然をまるかじり
味覚狩りや
自然体験が満載

EVENT

春



3月 龍光寺いもぐし観音縁日
4月 桜まつり
5月 ポピーまつり（5～6月）

夏



7月 氏家商工まつり／喜連川天王祭
8月 さくら市サマーフェスティバル & 花火大会

秋



9月 うじえ納涼祭／龍光寺とうみぎ観音縁日
10月 今宮神社例大祭／光明寺感満不動尊御縁日

冬



12月 暮市 1月 花市
2月 氏家雛めぐり（2～3月）／さくら市マラソン大会

まちの東から西まで車で約30分
この“コンパクトさ”が便利

さくら市内 くらしマップ



- | | |
|--------|--------|
| 保育施設 | 大型スーパー |
| 児童センター | 図書館 |
| 学童保育 | 直売所 |
| 小学校 | ゴルフ場 |
| 中学校 | 温泉 |
| 高校 | キャンプ場 |



絶景スポットがいっぱい
さくらの名所90箇所!
公園72箇所!

おだやかな清流がすぐそば
隠れた名店や温泉も多数
喜連川エリア中心地

果樹園
観光りんご園が
集まるエリア

東から西へ走る
便利なバイパス

子育て施設が多くて安心
保育関連施設 16箇所
児童センター 3箇所

老舗から新たなカフェまで
グルメも充実
氏家エリア中心地



<氏家ゆうゆうパーク>



<さくら市総合公園>



<水辺公園>



<喜連川ポピー畑>



<フットゴルフがでできるゴルフ場も!>



<摘みとりがでできるいちご園も近い!>

センパイ移住者 interview

SAKURA LIFE

田村さんご夫婦

- ・栃木県内他市町から移住（移住歴：夫4年・妻2年）
- ・家族構成（年齢）：2人家族（夫20代・妻20代）
- ・住まい：さくら市内の賃貸物件
- ・現在のお仕事：消防士（夫）・自治体職員（妻）

移住のきっかけやさくら市を選んだ理由は？ 移住して困ったことは？

都会すぎず田舎すぎない、ちょうどよい環境だと思ったため選びました。国道が東西南北に通っているのが県内外へのアクセスも良く、普段の生活で困ったこともありません。飲食店もたくさんあり、特に国道4号線沿いにはチェーン店も多く、大きなスーパーがいくつもあっても良いと感じました。

休日はどう過ごしている？

アウトドアが趣味で、休日はキャンプなどに出かけることがあります。自宅から最寄りの上河内インターチェンジまでは約15分と近く、高速道路を使えば那須の高原エリアまで約50分、日光の中禅寺湖まで約1時間で行けるので、気軽に自然を楽しんでいます。ほかに、宇都宮の中心部まで自動車約30分の距離なので、休日に遊びに行くことが多いです。ショッピングモールで買い物や映画鑑賞をしたり、JR宇都宮駅付近のカフェに出かけています。

移住してから生活の変化やこれからの夢は？

普段の生活で電車を使うようになりました。移住前は近隣に駅が無かったので利用する機会はあまりありませんでしたが、今は最寄りの氏家駅まで車で10分もかからないこともあり、便利に使っています。今は賃貸物件に住んでいますが、近い将来一軒家を建てる予定があり、土地を探しているところです。さくら市は市外からの転入者が多いこともあってか、自身の希望に合うような土地はすぐに売れてしまいます。これからさくら市へ移住して家建てることをお考えの方は、早めに土地を探し始める方が良いでしょう。



思い立ったらすぐに出かけられる距離にキャンプ場やスキー場があるのはとても便利で、普段からアウトドアグッズをインテリアにして自分達らしい暮らしを楽しんでいます。賃貸の住まいも広々とした物件が多いので、ゆとりある暮らしができるのも良いところだと思います。

永谷さんご家族

- ・東京都から移住（移住歴：1年）
- ・家族構成（年齢）：3人家族（夫40代・妻30代・子0歳）
- ・住まい：さくら市内の賃貸物件
- ・現在のお仕事：さくら市地域おこし協力隊（夫）

移住のきっかけやさくら市を選んだ理由は？ 移住して困ったことは？

元々栃木県内への移住と新規就農が目標でした。知人がいる那須塩原市から比較的近く、農業がしやすく住みやすい場所を考えたところ、さくら市が候補となりました。また、初めに市役所に移住相談に伺った際に担当職員の方の印象が良く、移住の後押しになりました。地域おこし協力隊としての勤務については、新規就農前にこの地で働きたい気持ちがあったのと、協力隊に興味もあり応募しました。募集があったことも、移住のきっかけのひとつかもしれません。困ったことは、個人の問題ですが車が1台しかないところに不便さを感じます。家族に軽トラ1台のと、レンタカー会社が市内に少ないので、もっとあればいいと思います。市のオンデマンド交通や温泉バスの情報も調べて、利用を考えたいです。

協力隊をやってみてどう？

面白いです。農業が活動内容で、私も農業経験がありましたが、これまでやってきた農業のスタイルと違うところがあり、新しい経験がたくさんあり、充実しています。また、地域の方々とのコミュニケーションの中から得られる情報に面白みを感じることが多く、良い人ばかりでありたいです。これからは、農業のスタイルを考えながら、活動に取り組んでいきたいです。また、「農」をからめたイベントの運営などを通して、人とつながるきっかけの場をつくれればと思います。生活の中に「農」を取り入れることの助けになるような活動もしていきたいです。

移住してから生活の変化やこれからの夢は？

移住前と特に変わらないです。東京よりは寒いくらいしか思いつきません。ただ、子どもが生まれたことで新たに散歩が日課になりました。近所に良い公園（風の丘公園）があり、子どももお気に入りの場所なのでよく出かけます。ほかに「氏家ゆうゆうパーク」が徒歩20分の距離なので、もう少し大きくなったら一緒に行きたいです。子どもがいると、公園のありがたみがとても分かります。将来の夢としては、自然に囲まれたゆるやかな暮らしをしたいです。家を持ち、庭で果樹を育てることを考えています。仲間も集められるような環境だとおないます。また、これからさくら市へ移住を考える方は、地域の方々と親しくなると良いと思います。今は、地域の方々と交流することが楽しみと言ってもいいくらいです。



現在は市内の農業法人で収穫、栽培管理、出荷調整、そしてイベント出店などに携わっています。いちごの収穫や出荷なども経験させてもらっています。農業イベントでは、子ども達がのびのびと収穫を楽しんでいる姿がみられ、地域や人がつながる温かな交流の場になっています。

今日はどこへ行こう。

ほぼまんなかだから、とちぎぜんぶが遊び場♪ / サクラクラシの休日

栃木県には「自然」「レジャー施設」「グルメ」「感動体験」など、ファミリーで楽しめる魅力的なエリアがたくさんあります。国道や高速インターもすぐそば、県を中心に位置する「さくら市」だから叶う過ごし方があります。

紅葉は息をのむ美しさ！ 世界遺産と名店グルメを堪能♪

NIKKO 日光

日光東照宮付近まで
車で約45分（有料道路）



世界遺産「日光の社寺」をはじめ、歴史的・文化的遺産が数多くあり、老舗の名店も軒を連ねています。そばの名店や、天然氷のかき氷、名物スイーツなども多く、日光ならではのグルメに出会えます。夏は絶好の避暑地。秋は紅葉の絶景に感動。大渋滞する紅葉シーズンも、早朝など空いている時間帯に到着できます。

高原リゾートでレジャーを満喫！ 動物とのふれあいに大興奮

NASU 那須

那須インターまで
車で約40分（高速）



雄大な大自然に囲まれたリゾートエリア。さまざまな動物に出会えるテーマパークや牧場、美術館、アウトドア施設、レストランやカフェなど、何度でも訪れたいファミリーにおすすめのスポットが集結しています。子どもが夢になる体験も目白押し。

白銀のゲレンデで大はしゃぎ！ 温泉でのんびり、カフェめぐりも魅力♪

NASUSHIOBARA 那須塩原

塩原温泉郷まで
車で約50分（高速）

首都圏からも人気のスキー場があり、キッズパークにはスノーアトラクションが充実。塩原温泉郷では湯巡りも楽しめます。黒磯エリアは、全国からカフェファンが訪れるカフェのまちとしても人気。おしゃれさも兼ね備えた新感覚の複合的な図書館「みるる」も注目されています。

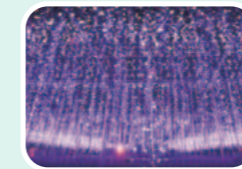


イルミネーションの美しさは圧巻！ ご当地グルメも注目のエリア

ASHIKAGA・SANO 足利・佐野

佐野インターまで
車で約60分（高速）

樹齢160年におよぶ大藤やイルミネーションが人気の「あしががフラワーパーク」、らーめんのみ「佐野」へも日帰り。アウトレットで買い物も楽しめます。



いちご日本一のまち♪ アウトドアや野外フェスも熱い！

MOKA 真岡

井頭公園まで
車で約40分

いちごの生産量日本一を誇り、いちご狩りができる施設が点在。広大な敷地を誇る「井頭公園」では、夏は「万人プール」が大人気。グランピングなどが楽しめるアウトドア施設のほか、野外音楽フェスでも賑わいます。SLが走り、鉄道ファンにも人気です。



グルメにショッピングにスポーツ観戦も♪ “楽しい”“おいしい”“新しい”がなんでもそろろ

UTSUNOMIYA 宇都宮

JR宇都宮駅付近
車で約30分



全国初全線新設の次世代型路面電車「ライトライン」が宇都宮駅東口から走り、まちの散策がより便利に。大型ショッピングモールや映画館など商業施設が充実。「宇都宮プレックス」や「栃木SC」など、プロスポーツチームのスポーツ観戦も気軽に楽しめます。餃子以外にもおいしいグルメがいっぱい。

作家が集まる芸術のまちで 手仕事の温もりにほっこり♪

MASHIKO 益子

益子駅付近まで
車で約45分

毎年春と秋に開催される「益子陶器市」は、全国から人が集まる一大イベント。温もりある作品に出会ったり、数多く点在するカフェで心をリセットしたり。スローな時間が流れるまちの雰囲気魅力です。



子どもが夢になる スポットで遊び尽くす♪

OTAWARA 大田原

大田原市中心部まで
車で約40分

全国でも珍しい淡水魚の水族館「栃木県なかがわ水遊園」は、見て、ふれて、体験できる施設として家族連れに大人気。つり池やつかみどり池、水遊びができる広場も。市中心地には大型遊具などがある「トコトコ大田原」もあり親子に人気です。



ここにしかない“おいしい”が集結
さくら市の特産品



ニッカウヰスキー フロムザバレル

世界に愛されるウヰスキー工場があるまち

自然豊かな「弥五郎の森」に「ニッカウヰスキー 栃木工場」があります。「フロムザバレル」は濃厚な味わいとコク、豊かに広がる香りが特徴。本場欧州で絶大な人気を誇る、ニッカ渾身の一本です。



とちあいか

甘さ格別! 栃木オリジナルの新品種

栃木県のオリジナル品種として2019年に初出荷された「とちあいか」は、酸味が少なく、甘さと香りが際立ったいちごです。いちごに熟知した専門農家が栽培。果汁があふれるジュシーさも格別です。



さくら和牛

環境も飼料もこだわった極上ブランド牛

那須岳のすそに広がる大自然の中で、天然ハーブのオレガノを主原料とした14種類のハーブを飼料に、健康的な環境で育てられています。上質な甘みを持つサシ、とろけるような肉質を堪能できます。



干しいも甘極み

しっとり濃厚、際立つ「紅はるか」の甘み!

さくら市内の旧小学校を再利用した専用工場で、無添加無着色で生産。良質な紅はるかを厳選し、熟成蔵でじっくりと熟成させた干しいもは糖度が増し、子どもから大人まで夢になるおいしさです。



鮎炭火焼き

生産量東日本一! 恵まれた湧水育ちの鮎

豊かな水資源がある喜連川エリアは鮎の生産が盛んで、東日本一の生産量を誇ります。豊かな湧水で育つ鮎は身がふっくら。炭火でていねいに焼き上げた鮎は風味が引き立ちます。



氏家うどん

地粉ワイノダイチで打つご当地うどん

さくら市氏家地区は、知られざる小麦の産地です。丹精込めて栽培した「ワイノダイチ」を使った「氏家うどん」は、製粉にもこだわり「全粒粉」を使用。独特の色合いと香りを楽しめます。



コシヒカリ

“米どころ”とちぎ自慢のコシヒカリ

栃木県産コシヒカリの特徴は、粘り強さと、嚼むほど感じる甘み。栽培に適した環境の中、愛情を込めて育てています。ビタミン・ミネラル・食物繊維も豊富。噛みしめて食べたくなる良質なお米です。



温泉パン

ずっしり、ふっくら。長年愛されるソウルフード

創業から75年、変わらない製造法で守り続ける、ずっしりした重さと、ふっくら、もちもち食感が特徴のパン。嚼めば嚼めほどほんのり甘い昔懐かしい味わいで、世代問わず愛されています。



採れたて野菜

新鮮な野菜が持つ力強いおいしさ

自然環境に恵まれたさくら市は、野菜もしっかりと栄養を蓄え力強く育ちます。地元の生産者が愛情と誇りをもって育てた野菜はどれも味が濃く感動するおいしさ。さまざまな旬の野菜に出会えます。



さくら市のふるさと納税返礼品としても人気の特産品の数々。さくら市ならではの魅力的なグルメをご紹介します。

魅力いっぱい「ふるさと納税」とは

ふるさと納税とは、都道府県・市区町村への「寄附」のことで、自分の意思で応援したい自治体を選ぶことができる制度です。

【ふるさと納税の魅力】

- 1 特産品などお礼品がもらえる!
- 2 税金の控除、還付が受けられる!
- 3 寄附金の使い道を指定できる!

寄附への感謝として、地域の特産品などをお礼品として寄附者に届けています。

控除上限額(収入や家族構成などにより異なる)内で寄附を行なった場合、合計寄附額から2,000円を引いた額について「翌年の住民税の控除」「所得税の還付」を受けることができます。

寄附金をどんな用途に使ってほしいか、使い道を選択することができます。

ふるさと納税で税金控除を受けるためには自分にあつた手続きを行ってください。さくら市のおいしい特産品が集結した返礼品サイトをぜひチェック!



“子どものために、未来のために”

さくら市のふるさと納税寄附金の使い道

ふるさと納税寄附金 主な事業活用について(一例)



学校施設の長寿命化

老朽化している学校を、安全に快適に過ごせるように、耐震施工をはじめ外壁塗装やトイレ改修などに活用しました。



桜の郷づくり

豊かな桜の郷づくりのため、鬼怒川・荒川の桜づつみをはじめとした桜の保全や普及・啓発活動、新たな桜の植栽などに活用しました。



体育施設整備

さくら市総合公園において、親子や友達同士で自由に楽しめるスポーツウォール等の整備に活用しました。ボルダリングやサッカー・野球・テニスの壁打ち、バスケットコート、スケートボードパークを無料で開放しています。



学校のデジタル化推進



各教室への電子黒板配備や、児童生徒一人ひとりへのパソコン導入など、教育環境への整備に活用しました。

こんな事業活用を計画しています



早乙女桜並木の再整備

「早乙女の桜並木」の美しい景観を未来へ引き継ぐため、道路拡幅にあわせ桜並木の再生計画を進めています。



給食センターの建設(建替え)

栄養面やアレルギー対応に優れた安心安全な給食を、市内8校の小中学校に提供できるよう給食センターを整備します。